

時間割コード	G2B4J202	開講年度	2026					
授業題目	マクロ経済学入門【EA】						担当教員	ウェステニウス 嘉晃
英文授業名	Introduction to Macroeconomics							
単位数	2	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	全
講義室			授業形態	e-Learning	遠隔授業科目	該当	備考	
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	大学DP							
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					⇔	マクロ経済学の基本的な知識を獲得して、現実で観測される経済現象を解釈することができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア							
(3)全学横断特別教育プログラム	ShinXiaコース (ShinXia)							
(4)授業の概要	この講義では、マクロ経済学の基本的な知識について、教科書に基づきながら次のとおり説明します。第一に、一国における経済活動の規模を把握するうえで重要となる経済統計について説明します。第二に、経済統計に現れる一国経済の特徴を長期的に決定づける要因について解説します。第三に、一国経済において経済活動の規模が短期的に変動する現象や、金融財政政策の短期的な効果についての解説を行います。なお、この授業は全ての授業をe-Learningで行うオンデマンド授業となります。動画はポータルサイトに掲載します。							
(5)授業のキーワード	マクロ経済学，経済統計，財政学，金融論							
(6)授業計画	第1回：日本経済の現況 第2回：国民所得の測定－マクロ経済統計 第3回：生計費の測定－物価指数 第4回：生産と成長 第5回：貯蓄・投資と金融システム 第6回：失業 第7回：貨幣システム 第8回：貨幣量の成長とインフレーション 第9回：開放経済のマクロ経済理論 第10回：経済の総需要と総供給 第11回：経済活動の短期的変動 第12回：総需要に対する金融政策の影響 第13回：総需要に対する財政政策の影響 第14回：インフレ率と失業率の関係 第15回：マクロ経済政策に関する論争 ※授業アンケートを実施する							
(7)成績評価の方法	小テストを3回実施し、学期末に期末テストを実施します。小テストは、ポータルサイト上で実施し、選択問題もしくは計算問題が出題されます。また学期末の期末試験についても、同様の形式で実施します。小テスト、期末試験の受験方法の詳細は、ポータルサイトに掲載しますので、必ず確認するようにしてください。成績評価は、小テスト（30％）と期末試験（70％）を目安に総合して行います。							
(8)成績評価の基準	授業で示した例題と同レベルの問題が解ければ「合格水準にある」、応用問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、例題からは難しい応用問題が解ければ「卓越している」と判断します。							
(9)事前事後学習の内容	授業の内容を理解し、単位を取得するためには、授業資料や教科書の内容を暗記するだけでは不十分です。授業に対応する教科書中の例題を実際に解いてみるなどの練習を繰り返すことが、授業内容を習得する上で役に立つはずですが。授業動画を全部をまとめて視聴すると大変ですので、毎週、決まった時間に授業動画を視聴することをお勧めします。							
(10)履修上の注意	復習の過程で不明な点や理解できない点が出てきた場合、担当教員に質問するよう心掛けてください。授業動画を視聴したら、学習した内容をすぐに確認し、理解するように努めてください。小テストは、理解の度合いを試す機会と位置付けられます。小テストに関する情報はポータルサイトに掲載しますので、毎週必ずポータルサイトを確認してください。授業の内容については、毎回資料を掲載するほか、必要に応じて参考文献を紹介するので、それらを活用してください。							
(11)質問、相談への対応	【EA】授業であるため、メールにて質問を受け付けます。皆さまからよく寄せられる質問については、ポータルサイトに注意事項として掲載しています。授業内容についてわからないことがありましたら、メールで質問をお寄せください（westenius@shinshu-u.ac.jp）。さらに、授業内容に関する質問については、他の学生にとっても有用であることが多いため、質問（個人情報は掲載しません）と回答をポータルサイトに掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。							
(12)授業への出席	マクロ経済学入門は、全ての授業をe-Learningで行う【EA】授業となります（授業動画をポータルサイトで公開します）。質問はポータルサイトで受け付けます。また、小テスト・期末試験の日程や実施方法もポータルサイトでお知らせします。							
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	ポータルサイト上の授業の動画は、成績が確定されるまでは視聴できるようにします。							

【教科書】	N・グレゴリー・マンキュー（著），片桐 満／篠 潤之介／溝口 哲郎（訳），マンキュー経済学II マクロ編，第5版，ISBN:9784807918133，東京化学同人，2025年，4500円+ 税 ただし，授業資料と授業動画は以下の「第4版」に基づいています。 N・グレゴリー・マンキュー（著），足立 英之／石川 城太／小川 英治／地主 敏樹／中馬 宏之／柳川 隆（訳），マンキュー経済学II マクロ編，第4版，ISBN:9784492315200，東洋経済新報社，2019年，4000円+税
【参考書】	必要に応じて，随時紹介します。